

社会資本総合整備計画 事後評価書（案）

「かしわら安全・安心な下水道整備計画（重点計画）（防災・安全）」

柏原市 上下水道部 下水工務課

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	かしわら安全・安心な下水道整備計画（重点計画）（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	柏原市													
計画の目標	雨水ポンプ場の改築更新計画策定率の向上													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		207	A	202	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	2.41	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	柏原市域の雨水ポンプ場設備の改築更新計画策定率を0%（H28当初）から100%（R2末）に向上させる。			
	雨水ポンプ場設備における改築更新計画策定率	0%	0%	100%
	改築更新計画策定済みのポンプ場（箇所）／改築更新計画を策定すべきポンプ場数（箇所） [国分第1雨水ポンプ場、国分第2雨水ポンプ場、国分市場第1雨水ポンプ場]			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	ポンプ 場	改築	国分第 2 雨水ポンプ場耐 震化事業	耐震診断	柏原市			■	■			44	-	-
	A07-002	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント計 画策定	ストックマネジメント計画策 定、更新設計	柏原市			■	■	■	■	112	-	策定済
		個別施設計画名：下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠（ 雨水）	-	柏原市内浸水シミュレー ション	既設管調査、浸水シミュレー ション	柏原市		■	■				31	-	-
	A07-004	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠（ 雨水）	新設	雨水整備事業	実施設計、整備工事	柏原市						■	10		-
	A07-005	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	ポンプ 場	改築	国分市場第 1 雨水ポンプ 場自家発電設備整備	実施設計	柏原市						■	5		-
										小計							202			
										合計							202			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠（ 雨水）	新設	柏原市内ハザードマップ の作成	内水ハザードマップの作成	柏原市				■			5	-	-
		内水ハザードマップを作成することにより、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																		
												小計						5		
											合計							5		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
柏原市上下水道部で達成状況を検証し評価を行うとともに、柏原市ホームページ及び窓口に事後評価書（案）を公表し、第三者の意見募集を実施	令和3年11月
	公表の方法 柏原市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水ポンプ場設備における改築更新計画を策定したことにより、計画的かつ効率的な改築更新事業を行うことが可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和3年度からの社会資本総合整備計画である「かしわら安全・安心な下水道整備計画（その2）（重点計画）（防災・安全）」において事業を継続し、下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を進めるとともに、台風時の大雨や突発的な集中豪雨による浸水被害の軽減を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	改築更新計画策定率		
	最 終 目標値	100%	雨水ポンプ場設備における改築更新計画を策定し、目標を達成することができた。
	最 終 実績値	100%	